



自己紹介

西川 有記 -にしかわ ゆうき-

出身地: 長崎市生まれ 名古屋市育ち

活動地: 平戸市根獅子町・飯良町 令和8年1月着任

活動内容: 『農村 稼ぐ力支援プロジェクト』

・農事・特産品開発・情報発信・まちづくり運営協議会支援

ひとこと: 「夏の終わりが見えてきた今更になって夏バテ気味です.....」



農村型RMO事業の事後調査が完了



根獅子・飯良地区の農地保全・地域資源活用・生活支援を一体的に進める為に、令和4年度から6年度にかけて実施された農村型RMO事業。その事後調査が8/4に行われました。被災からまだ間もないにもかかわらず、九州農政局の職員さんが熊本より来訪され、中山間地域における農業についての積極的な意見交換を行いました。私が栽培したスイカを、本場の方々に召し上がっていただく機会にも恵まれ、実り多い時間となりました。

夏野菜の収穫が大方終了しました

手探りでスタートした夏野菜栽培も、今期の収穫がほぼ終わりを迎えました。上手く出来上がった作物もあれば、連日の日照りにより枯らしてしまった作物もあり、今回の成功も失敗も併せて、次の農事に活かしていきたいと思います。

先日は集落の皆さんと蕎麦の種まきを行い、秋に向けての準備が着々と進んでいます。



地域の皆さんにスイカの品評もいただきました。作ってよかった！

有機農法講演会が開催されました

8/10には、自然農法大学の田坂吉史校長をお迎えして、有機農法の取り組みについての講演会が開催されました。田坂校長は、「機とは仕組み。有機とは仕組みがあること。」と仰られ、いのちを育む仕組みとしての農業の大切さをご教授いただいたように思います。地域の方々のみならず、県内の農家さんもお参加くださり盛会となりました。



9月の活動予定

9月は農家視察 兼、研修のため熊本へ出張。農事としては、秋冬野菜の播種と定植を予定していますので、現在大急ぎで夏物圃場の後片付けの真っ最中。栽培を予定しているのは、大根・白菜・かぶ・人参・そら豆・エンドウ豆・かつお菜・春菊・ほうれん草・ロメインレタス・キャベツ・芽キャベツなど。美味しい野菜を育てる為に、一つひとつの段取りを丁寧に進めていくと同時に、育成中のミモザやコニファーなどの枝物植物のケアも行っていきます。また、任期初年度も折り返しに差し掛かりますので、地域の資源を活用できる取り組みを強めていきたいと考えています。

-農事、移住初心者目線のInstagram-

アカウント名『ド素人からはじめる畑仕事奮闘記@長崎平戸』
ぜひフォローの上、応援してください♪

